

2019年度 立命館大学

アスリート・クリエイター育成奨学金



アスリート・クリエイター育成奨学金とは

この奨学金は、課外自主活動におけるスポーツ、文化・芸術、研究分野において顕著な実績を収めており、今後、世界や日本のトップとなることが期待できる学生の正課活動と課外自主活動を通じた成長を促進することを目的としています。これまで、課外の自主的諸活動を通じて、世界や日本のトップを目指す活動にチャレンジし、優れた成果を収めた学生の皆さんが、さらに高いレベルをめざして努力し成長していくことを励まし、応援する制度です。

1. 奨学金の種類と対象

(1) S奨学金

スポーツ、文化、芸術または研究の各分野で、出願時まですでに顕著な実績を収めており、世界のトップを目指す学生

(2) A奨学金

スポーツ、文化、芸術または研究の各分野で、出願時まですでに顕著な実績を収めており、日本のトップや学生界のトップを目指す学生

2. 給付金額

(1) S奨学金 年額1,000,000円

(2) A奨学金 年額 500,000円

3. 採用人数

(1) 40名程度

(2) S奨学金は、最大10名とする。

4. 出願資格

(1) 学部の正規課程に在学している学生

(2) 1回生以上4回生以下（薬学部薬学科は1回生以上6回生以下）

(3) 申請する活動分野（スポーツ、文化・芸術、研究のいずれか）に関して以下の実績を有しており、それを証明できる学生

<実績の目安>

種別	分野	実績
S奨学金	スポーツ	・国際大会出場 ・日本代表
	文化・芸術	・国際大会・コンクール出場 ・日本代表
	研究	・国際学会での筆頭発表者または国際学術研究雑誌への筆頭著者としての論文掲載
A奨学金	スポーツ	・日本代表候補 ・全国大会ベスト8以上 ・全国大会入賞 ・国民体育大会代表
	文化・芸術	・日本代表候補 ・全国大会3位以上 ・国内文化・芸術コンクール等での3位以上相当
	研究	・学会（国際学会に限らない）での筆頭発表者または学術研究雑誌への筆頭著者としての論文掲載

*団体や複数人での活動実績の場合は、その中での個人の役割、実績等を明確にして願書に記載して下さい。

*スポーツ、文化・芸術の分野について、国際大会や全国大会、コンクールは予選突破等の参加・出場水準が定められているものを基本とします。

(4) 学業成績基準

出願時点での累積取得単位数（卒業に必要な単位）として、下記の基準を満たしていること。

出願日が属する学期までのうち在学した学期数	卒業に必要な単位のうち取得した単位数
0	基準なし (春学期終了時点の成績に応じて、面談等の指導を行う場合があります)
1	10 単位以上
2	20 単位以上
3	30 単位以上
4	40 単位以上
5	52 単位以上
6	64 単位以上
7	76 単位以上
8	88 単位以上
9	100 単位以上
10	112 単位以上
11	120 単位以上

(5) 立命館大学学則第57条による停学の懲戒を受けた学生は、懲戒の期間が含まれる年度は出願することができません。

(6) 過去に本奨学金を受給している者は、再出願することができません。ただし、次のいずれかを満たす場合、再出願を妨げません。

- ①過去に受給したときより高い実績があり、異なる目標および計画を有する場合
- ②過去に受給したときより高い実績があり、さらに高度化する目標および計画を有する場合

*他の奨学金等を受給されている方は、併給できない場合があります。「11. 併給条件・その他」をよく確認の上出願して下さい

5. 出願分野の選択

出願にあたり、奨学金の受給を受けて行う活動の分野を選択する必要があり、選考はその活動分野において行われます。各出願分野に該当する活動には以下のようなものが含まれます。

分野	活動内容
スポーツ	① 本学体育会公認団体・同好会、登録団体の他、学内の団体に所属して行うスポーツ活動 ② 学外の団体に所属して行うスポーツ活動 ③ いずれの団体にも所属せず個人として行うスポーツ活動
文化・芸術	① 本学中央事業団体、本学学術部や学芸総部公認団体・同好会・任意団体、登録団体の他、学内の団体に所属して行う文化・芸術・ものづくり活動 ② 学外の団体に所属して行う文化・芸術・ものづくり活動 ③ いずれの団体にも所属せず個人として行う文化・芸術・ものづくり活動
研究	① 本学学術部公認団体・同好会・任意団体、学部プロジェクト団体、登録団体等、学内の課外自主活動団体に所属して行う学術・研究活動 ② 学外の団体に所属して行う学術・研究活動 ③ いずれの団体・組織にも所属せず個人で行う学術・研究活動

*いずれの活動についても、その活動によって恒常的収入が得られる場合は出願できません（プロ選手活動等）

*研究分野について、正課活動（ゼミ等の小集団授業等）の一環として行われるものは除きます。

6. 選考基準

申請された目標の達成を目指すことのできる資質および能力を有していることを以下の基準をもとに総合的に判断します。出願された活動について、関連する分野の専門家の評価を求めることがあります。

- (1) これまでの実績 *実績評価にあたっては、成績の他、各分野のレベル・大会規模などを考慮に入れます。
- (2) 目標の達成に向けた活動計画の具体性（学修面での計画を含む）
- (3) 活動計画を実行していく力量（活動計画の実現可能性）

7. 選考方法

選考基準をもとに、書類審査を行います。書類通過者に面接審査を行い、書類および面接審査の結果から総合的に選考を行います。

※選考は、学生主事、学生部長等で構成する選考委員会で行います。

※面接審査日程が正課授業、教育実習、介護等体験、大会等、やむを得ない事情と重複した場合は必ず事前に相談をしてください。事前連絡なく面接を欠席した場合、選考対象から除外されることがあります。

8. 選考日程

募集期間	2019年4月5日（金）～5月10日（金）※最終日 17時厳守
書類選考結果通知	2019年5月28日（火）13時 *1
面接審査	2019年5月29日（水）～6月12日（水） *2 面接日程
採用発表	2019年6月25日（火）13時 *3
採用者説明会	2019年6月27日（木）昼休み時間帯 ※詳細は別途通知

***全ての通知連絡はmanaba+Rにて連絡するので必ず確認すること**

9. 奨学金給付方法

出願者が届け出た本人名義の銀行口座に振り込みます。

10. 受給者の義務

受給者は、他の学生の模範となるよう努めるとともに、活動の成果を他の学生に積極的に還元することが求められます。そのために、以下の点を義務付けています。

- (1) 採用者説明会への参加（詳細は2019年6月25日採用発表時にmanaba+Rにて連絡）
- (2) 成果報告書の提出（2020年2月上旬提出締切、詳細は、2019年12月中旬頃にmanaba+Rにて連絡）
- (3) 大学から求められた場合の成果発表および広報活動への協力

11. 併給条件・その他

- (1) この奨学金は、「立命館大学+R 校友会未来人材育成奨学金」とあわせて受給することはできません。また、受給者が所属する集団が、「立命館大学学びのコミュニティ集団形成助成金」を受給しており、受給者の奨学金申請の目的および計画が助成金申請の目的および計画と同一である場合も、併給できません。
- (2) 「立命館大学スポーツ能力に優れた者の特別選抜入学試験特別奨学金」「立命館大学文化・芸術活動に優れた者の特別選抜入学試験特別奨学金」とあわせて受給することはできません。ただし、奨学金を受けて行う活動において国際大会での出場を予定している場合、学生生活会議での審議を経て認めることがあります。
（出願書類において、その活動内容が明確となるように記載して下さい）
- (3) 退学等により学籍を失ったときや休学したとき、出願や報告において虚偽の記載等の不正の事実が判明したとき、停学の懲戒を受けたとき等の場合は、給付を取り消し、返還を求めることがあります。

12. 提出書類および提出方法

以下の書類を提出してください。提出は提出先における書面での提出とし、メール添付等による提出は受けつけていません。

- (1) アスリート・クリエイター育成奨学金 願書
- (2) 願書に記載した活動実績を証明する資料
- (3) アスリート・クリエイター育成奨学金 面接日程調査票

13. 書類提出先と連絡先

キャンパス	部課名称	建物名称	連絡先	開室時間
衣笠	学生オフィス	研心館 2階	075-465-8167	月～金 9:30～17:00
BKC	学生オフィス	セントラルアーク1階	077-561-3920	
	スポーツ強化オフィス	BKC アスリートジム1階	077-561-3977	
OIC	学生オフィス	A棟南ウィング1階	072-665-2130	

*BKCで体育会の学生は、必ずスポーツ強化オフィスに提出すること。

*火曜日の午前中（会議のため）およびお昼休みは窓口が閉室となっています。注意して下さい。

以上